

## 日立埠頭(株)

[法人の概要]

平成17年7月1日現在

代表者名	高岡 洋 (常勤)	県所管部課	土木部港湾課	
所在地	日立市久慈町1-3-10	電話番号	0294-53-2400	
ホームページURL	http://www.hitachi-futo.co.jp	E-mailアドレス		
資本金	270,500 千円	設立年月日	1959年8月14日	
主な出資者	出資順位	出資者名	出資額	出資比率
	1	株式会社日立製作所	76,600 千円	28.3 %
	2	茨城県	46,700 千円	17.3 %
	3	日立市	46,700 千円	17.3 %
	4	日立電線株式会社	12,000 千円	4.4 %
	5	株式会社日立物流	12,000 千円	4.4 %
	その他	13 団体	76,500 千円	28.3 %
設立目的	日立港において港湾運送事業及び関連事業を経営することを目的に設立			

[事業の概要]

事業名	平成17年度事業費	内容
事業1 一般港湾運送事業	2,348,181 千円	港湾における荷役業務
事業2 一般貨物自動車運送事業	2,108,019 千円	生乳輸送及び運送取次事業
事業3 その他事業	1,732,125 千円	倉庫業他

[組織]

7月1日現在の人数	年度	平成15年			平成16年			平成17年						
		県派遣	県OB		県派遣	県OB		県派遣	県OB					
役員	常勤取締役	5			4			4						
	非常勤取締役	13			13			13						
	常勤監査役													
	非常勤監査役	2			2			2						
	計	20	0	0	19	0	0	19	0					
職員	管理職	57			63			69						
	一般職	112			116			110						
	臨時職員													
	嘱託職員	1			1			1						
	計	170	0	0	180	0	0	180	0					
当期常勤職員の年齢構成	20代以下	36	30代	55	40代	35	50代以上	54	合計	180	平均年齢	42歳 8月	平均勤続年数	13年 4月

[収支の状況]		日立埠頭(株)		(単位:千円)
区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	
収 支 の 状 況	売上高	6,081,409	5,723,279	6,188,325
	売上原価	5,413,106	5,095,816	5,502,227
	売上総利益	668,303	627,463	686,098
	販売費及び一般管理費	621,690	611,819	612,563
	うち管理費	174,641	230,137	242,634
	うち人件費	447,049	381,682	369,929
	営業利益	46,613	15,644	73,535
	営業外収益	96,343	43,104	50,260
	営業外費用	442,667	36,621	43,572
	経常利益	-299,711	22,127	80,223
	特別利益	0	0	0
	特別損失	0	0	0
	税引前当期純利益	-299,711	22,127	80,223
	法人税、住民税、事業税	-94,812	4,336	43,583
	当期純利益	-204,899	17,791	36,640
	前期繰越金	470,010	252,111	246,082
	当期未処分利益	265,111	269,902	282,722
利益処分・損失補填額	13,000	23,820	29,230	
次期繰越金	252,111	246,082	253,492	
財 産 の 状 況	資産	4,972,333	4,554,275	4,428,918
	流動資産	2,565,821	2,279,346	2,391,432
	固定資産	2,406,512	2,274,929	2,037,486
	繰延資産	0	0	0
	負債	3,430,598	3,007,749	2,869,571
	流動負債	2,005,236	1,973,756	1,956,512
	うち短期借入金	221,120	114,120	63,600
	固定負債	1,425,362	1,033,993	913,059
	うち長期借入金	383,520	128,600	65,000
	資本	1,541,735	1,546,526	1,559,347

[財的関与の状況]		(単位:千円)		
区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	
財 的 関 与 状 況	補助金	0	0	0
	委託金	18,319	50,276	9,790
	貸付金			
	計	18,319	50,276	9,790
	財政的関与の割合(%)	0%	1%	0%
損失補償・債務保証				

[平成16年度の補助金等の目的・内容等]

支 出 項 目	目 的 ・ 内 容 ・ 効 果
補助金	
委託金	荷役機械点検作業7,340千円 委託業務 2,450千円
貸付金	

[評価総括]

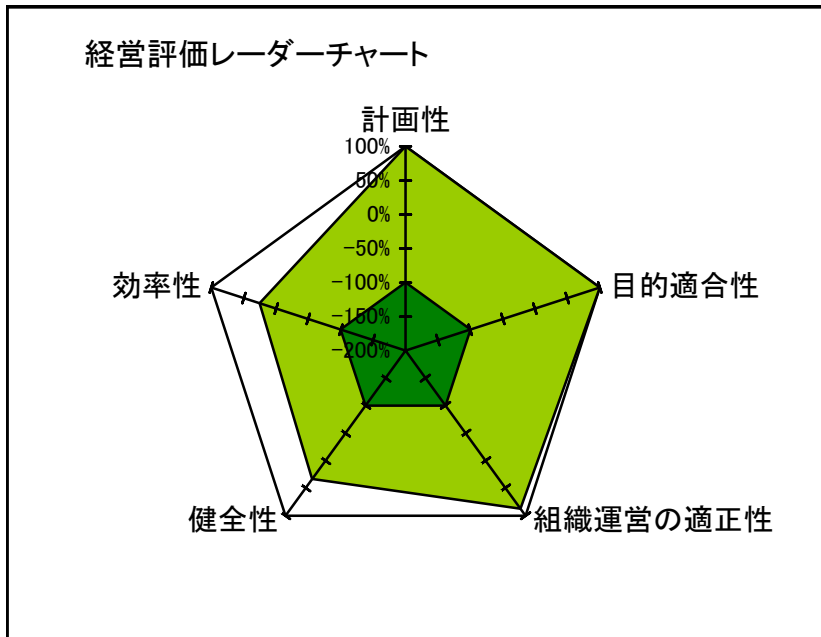
評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
計画性	4	8	8	100.0%
目的適合性	4	10	10	100.0%
組織運営の適正性	4	7	8	87.5%
健全性	9	12	36	33.3%
効率性	7	6	24	25.0%
合計	28	43	86	50.0%

企業会計用

日立埠頭株式会社

警戒指標

--



《評価の視点》

計画性	経営目的、経営方針が各種計画に反映され、計画・実行・見直しが行われているか
目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
組織運営の適正性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
健全性	法人の財務体質が健全であるか、また、各事業の採算性がとれているか
効率性	組織の管理運営上における人的・物的な経営資源が有効活用されているか

各評価項目については、「出資法人等経営評価指標及び評価基準等」を参照

[法人の自己評価(経営概況, 経営上の課題, 対策等)]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
中長期経営計画、年次計画を策定しており、年次計画については四半期ごとに計画と実績との比較分析を実施している。	事業の公共性を自覚し、ISO9001品質方針に基づく活動方針を従業員に徹底し、顧客へのサービスに努めている。	ISO9001業務手順書及び他諸規則の遵守によりチェック体制を確立している。	激化するコスト競争への対応のため、業務の総点検及び支出の総ざらいによるコストの徹底削減を図っていく。	当社グループの結束を強化する。TQC活動(全社的品質管理)及びITを駆使した作業改善により効率向上を図る。
今後の事業展開の方向	「地球にやさしい総合物流サービス」をスローガンに、環境にやさしい総合物流会社として、お客様が要望されるコストの削減、リードタイム(荷役作業所要時間)の短縮を図る。また、ISO9001の認証取得・更新、TQC活動(全社的品質管理活動)、ITを駆使した作業改善により安全・確実・迅速な荷役技術の向上にも努める。			

[法人を担当する課の意見]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
景気の動向に対応するため、今後も定期的な見直しを行うなど計画完遂に努められたい。	日立港における唯一の港湾運送事業者として、顧客へのサービス向上に努める必要がある。	ISO9001を取得・運営するなど適正な組織運営を行っている。	全社挙げての経費削減諸施策の実行により、近年、黒字経営に転換している。	激化する港間のサービス競争に対応できるよう、一層の受注拡大及び合理化・効率化を推進する必要がある。
第三次行財政改革大綱に係る取組状況	推進事項		取組み状況	
	港湾運営会社(常陸那珂埠頭株)と大洗埠頭開発株が合併し、茨城港湾株を設立)と物流会社(日立埠頭株の業務見直しを行い、日立港管理運営業務を港湾運営会社へ移管)の2社に再編統合します。		日立港管理運営業務を港湾運営会社である茨城港湾株へ移管した。	
法人担当課の意見	全社挙げての経費削減策等の実施により、二期ぶりの売上高60億円超えを達成し、黒字経営となっている。今後は、激化する港間のサービス競争に対応できるよう、グループ各社の結束をより強め一層の受注拡大に努め、更に合理化・効率化を推進し、競争力を強化し、経営基盤の充実を図って行く必要がある。また、日立港における唯一の港湾運送事業者としての立場を自覚し、顧客へのより一層のサービス向上に努める必要がある。			

[総合評価]

取組みを強化すべき視点	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">計画性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">目的適合性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">組織運営の適正性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">健全性</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">効率性</div> </div>
総合的所見等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px;">概ね良好</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px;">改善の余地がある</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px;">緊急の改善措置が必要</div> </div> <p>当社は県の出資団体ではあるが、筆頭株主である(株)日立製作所のグループ会社の一員として、問題意識を持って経営に当たっている。 また、ISO9001の認証取得・更新等に積極的に対応するなど経営管理レベルは非常に高く評価される。 引き続き、経営効率を高めるとともに、徹底したコスト削減等経営上の諸課題の解消に努めるとともに、港湾行政の一翼を担う第三セクターとしての役割を今後とも発揮されたい。</p>
総合的所見等に係る対応	<p>今後も徹底したコスト削減等に努め、安定した経営を継続し、さらに日立港の利用促進を図るなど、港湾行政の一翼を担う第三セクターとして機能するよう指導していく。</p>

< 日立埠頭株式会社 から県民のみなさまへ >

私たちは「地球にやさしい総合物流サービス」をスローガンに、温暖化ガス(CO2)の排出量の少ない海上輸送へのモーダルシフトを荷主の皆様へPRを続けております。北関東の海の玄関:日立港・常陸那珂港が「日本一の地方港」となるよう、安全・確実・迅速な荷役技術の向上に努めてまいります。

平成18年2月 取締役社長 高岡 洋